

平成 29 年度  
大阪府安全なまちづくり推進会議  
構成団体の活動報告

## 平成 29 年度 構成団体活動報告

団体名	29年度活動内容
大阪府	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オール大阪の安全なまちづくりに向けた目標の設定</li> <li>・ 「子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止」「ひったくり・路上強盗の被害防止」「自動車を狙った犯罪の被害防止」「特殊詐欺の被害防止」</li> <li>・ 西川きよしファミリーを『大阪府安全なまちづくり大使』に委嘱</li> </ul> </li> <li>○ 防犯キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府民の自主防犯意識の向上を図るため、安全なまちづくり推進月間（10月）に、犯罪の被害防止に向けたキャンペーンを実施 10月12日：府警コミュニティプラザ（特殊詐欺キャンペーン） 10月14日：淀川区民大会（安まち大使西川かの子氏参加） 10月21日：岸和田市総合体育館 （大相撲岸和田場所でのキャンペーン） 10月25日：ホワイティうめだ（安まち大使西川きよし氏参加）</li> <li>・ 防犯展示会（防犯防災総合展 in KANSAI 2017） 6月8, 9日：インテックス大阪</li> </ul> </li> </ul> <p>2 地域安全センターの設置促進・活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域安全センター未設置校区の関係者に対する継続した働きかけを実施した。</li> <li>○ 地域安全センターの実態を踏まえた防犯ボランティアの活動を支援し、活動の定着化及び活性化に向けた支援を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯ボランティア等の要望に応じた活動支援を行った。</li> <li>・ 地域安全センターを活用した防犯ボランティアの好取組につき、府ホームページや治安対策ニュースなどの広報媒体を通じて、府民に紹介した。</li> </ul> </li> </ul> <p>3 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 企業に防犯活動への取り組みを働きかけ、子供、女性被害及び特殊詐欺被害防止のための啓発物品の寄贈を受けた他、合同でのキャンペーンを実施した。</li> <li>○ 府と包括連携協定を締結した企業において、特殊詐欺被害に関する社員研修を実施した。</li> </ul> <p>4 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察、土木事務所と連携して地域安全センターにおけるボランティア活動を支援し、防犯リーダーの育成を図った。</li> </ul> <p>5 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車両8台を市町村へ1台ずつ配分し活動の促進を図った。</li> </ul> </li> </ul> <p>6 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府ホームページや府が発行する治安対策ニュース等により防犯ボランティアの好取組や犯罪情報等の提供を実施した。</li> <li>○ 子供・女性被害防止キャンペーンなどにおいて安まちメールの登録を勧奨するチラシを配布した。</li> </ul> <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市町村防犯担当者連絡調整会議を開催し、犯罪情勢や防犯対策について情報共有を図った。</li> </ul>

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 治安対策課通信により、市町村に対する犯罪情報の提供を実施した。</li> <li>○ 基礎自治体の防犯カメラの整備状況を調査し、資料化を実施した。</li> <li>8 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 8月、12月の帰省時期、JR新大阪駅において、帰省した息子世代に高齢親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への特殊詐欺被害防止機器の設置などを呼び掛けた。</li> <li>○ 警察、自治体、事業者と連携し、特殊詐欺、ひったくり、女性被害、車上ねらい、ナンバープレート盗難等の防止キャンペーンを実施した。</li> <li>○ 地域安全センターにおける地域住民と合同の青色防犯パトロールや、夜間パトロールを実施した。</li> <li>○ 警察、消費生活センターや自治体と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した。</li> <li>○ 警察や学生防犯ボランティアと連携し、小学生に対する誘拐防止教室や防犯クロスロードを実施した。</li> <li>○ 事業者と連携し、社員に対する特殊詐欺被害防止研修を実施した。</li> </ul> </li> <li>9 実践的・体験型交通安全事業の実施及び地域安全協働活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 効果的な交通安全講習の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車シミュレータを活用し、府内市町村で交通安全教室を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 防犯・交通安全が一体となった活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各土木事務所等と協働して交通安全及び防犯イベントを共催した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>10 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施 <p>大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰を行い、府内で好取組を行っている防犯ボランティア団体に知事表彰を授与した。</p> </li> <li>11 地域安全マップの普及促進 <p>府のホームページにおいて地域安全マップ作成マニュアルについて情報提供を実施した。</p> </li> <li>12 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施 <p>今後の治安対策に資するため、府警と連携し、「おおさかQネット」を活用して防犯ボランティア、特殊詐欺、体感治安について府民の意識調査を実施した。</p> </li> <li>13 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行防止活動ネットワーク構築 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未構築の市区町村への重点的な働きかけを行い、7市区町村で新規ネットワークを構築した。(合計構築数 65/66 市区町村)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>14 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 深夜における声掛け活動等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援として、夜間の街頭巡回の同行指導や研修等を実施した。(支援実施回数：66回)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>15 小・中学校における生徒指導体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に対する非行防止教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校高学年に対する非行防止教室等を実施した。(実施校 999校/1,007校、実施率 99.2%)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>16 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年警察ボランティアと青少年指導員の連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員の連携強化を推進した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>17 青少年健全育成条例等の効果的な運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミナミ等繁華街の夜間立入制限施設への条例の遵守状況調査を実施した。</li> <li>・ 有害図書類等の区分陳列等の遵守状況及び図書類等自動販売機の遵守状況調査を実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
-----	---

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ フィルタリング普及促進に向けた取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ フィルタリング普及促進に向け、チラシ・ティッシュを保護者や青少年等へ配布した。</li> <li>・ 携帯電話販売店舗への条例遵守状況調査を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 「大阪の子どもを守るネット対策事業」を通じた、青少年のネット・リテラシー向上に向けた教育・啓発活動を実施した。</li> </ul> <p>18 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 様々な広報媒体を用いた効果的な広報の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」に、啓発キャンペーンの実施や啓発ポスター等を作成した。</li> <li>・ 少年非行防止対策関係会議や啓発キャンペーンへの参画を通じて関係機関と協働した広報啓発を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>19 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援 少年サポートセンターにおいて、非行等問題行動のある少年に対して、学習、スポーツ、農園芸、社会貢献活動等の体験型立ち直り支援を実施した。 (立ち直り支援事業回数～2,116回、参加延べ人数～2,286人)</p> <p>20 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関係機関との連携と保護者・家庭への支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年サポートセンターにおいて、立直り支援を行う過程で、情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭を支援した。</li> </ul> </li> </ul> <p>21 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども・若者自立支援センターの活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「子ども・若者自立支援センター登録制度」により、ひきこもり等青少年の相談支援、居場所支援を自主的に実施するNPO等民間支援団体の活動促進を図った。</li> </ul> </li> <li>○ OSAKA しごとフィールドにおいて大阪府地域若者サポートステーションと一体的に支援を実施することにより、若年無業者の職業的自立支援を実施した。</li> </ul> <p>22 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者団体より寄贈を受けた防犯ブザー7万個を府内市町村の新入小学生に配布した。</li> <li>○ 地域安全センターにおける子ども見守り活動を支援し、活動への参加を働き掛けた。</li> </ul> <p>23 こども110番運動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども110番の家に関する広報啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ こども110番月間の8月にNHK大阪放送局、府営公園、市立吹田スタジアム等において、こども110番の家の広報・啓発を実施した。</li> <li>・ ホームページ、府政だよりや事業者の出版物における広報スペースによりこども110番の家の広報・啓発を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 府ホームページにより「動くこども110番」活動への参加を呼びかけた。</li> </ul> <p>24 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校での非行防止教室等の実施した。 (小学校5年生対象：実施校999校／1,007校、実施率99.2%)</li> </ul> </li> </ul> <p>25 道路・公園における防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府管理道路において、3.8kmの歩車分離柵を設置した。</li> <li>・ 府営駐車場内の、監視カメラ等による監視体制の維持、防犯掲示ポスターを掲示した。</li> <li>・ 府営公園では指定管理者による日常巡視点検を行い、見通しの</li> </ul> </li> </ul>
-----	--

大阪府	<p>確保のための幹線沿いやトイレ等の建築物周辺の植栽の下枝剪定の実施や、老朽化した照明の更新に努めた。</p> <p>○ 平成 29 年度においては、万博公園の車両進入ゲート等 4 ヶ所 8 台の防犯カメラを設置した。 (平成 28 年度は、公園の入退場ゲート 5 ヶ所に 13 台設置)</p> <p>26 自転車通行環境の整備</p> <p>○ 自転車通行空間の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車通行空間整備緊急 3 か年計画(案)に基づき、府管理道路で 22.0km の自転車通行空間を整備した。</li> </ul> <p>27 無電柱化(電線共同溝)事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <p>○ 無電柱化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府管理道路で約 740m の電線共同溝を整備した。</li> </ul> <p>28 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <p>○ 自治体に対して、防犯カメラなど防犯環境整備に関する調査、情報提供と、警察と連携した防犯カメラ設置の働き掛けを実施した。</p> <p>○ 当課の働き掛けにより創設された大阪府市町村振興協会の補助金により、市町村への防犯カメラの普及を促進した。</p> <p>29 住まいの防犯対策の普及</p> <p>○ 府警本部と連携し、防犯防災総合展において、住宅侵入犯罪広報啓発チラシの配布を行った。</p> <p>○ 「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府防犯協力会連合会と連携した広報啓発活動を実施した。</li> <li>・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携したキャンペーン等を実施した。</li> </ul> <p>30 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <p>○ 事業者団体からひったくり防止カバーの寄贈を受け、府内市町村に配布した。</p> <p>○ 警察や事業者と連携し、ひったくり防止カバー取り付けキャンペーンを実施した。</p> <p>31 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <p>○ 警察署と連携した子ども、女性被害のための防犯教室・訓練、キャンペーンを実施した。</p> <p>○ 事業者へのこども 110 番運動に対する協力を働きかけることにより、旗・タペストリーの寄贈を受け、これらの市町村への普及を促進した。</p> <p>○ 事業者より寄贈を受けた防犯ブザー及び防犯笛を府内市町村の新入小学生に配布した。</p> <p>○ 府警本部と連携し、府内大学の学生担当者を対象とした女性(大学生)被害防止研修のためのワークショップを開催した。</p> <p>32 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <p>消費生活センターからサイバー犯罪対策課に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を実施した。(129 件～2 月末時点)</p> <p>33 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <p>○ 高齢者へ特殊詐欺対策機器の貸出しを行う市町村事業への補助を実施し、機器の普及を推進した。</p> <p>○ 特殊詐欺被害防止広報用 DVD を作成し、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府内市町村、警察署、地域安全センター、事業者団体等への配布</li> <li>・ 事業者の協力による JR 西日本・近鉄主要駅、なんばグランド花月等における上映</li> <li>・ 府ホームページへの動画の掲載</li> </ul> <p>等を行い、被害防止広報を実施した。</p> <p>○ 警察、消費生活センターや自治体等と連携し、高齢者に対する特殊詐欺被害防止の防犯教室を実施した。</p>
-----	--

大阪府	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業者の協力を得て、特殊詐欺被害防止広報チラシ、ティッシュ、封筒を作成・配布するとともに、社員家族や顧客に対する被害防止のための声掛け(銀行、保険会社、コンビニエンスストア等)を実施した。</li> <li>○ 8月、12月の帰省時期、JR新大阪駅において、帰省した息子世代に高齢親族宅への特殊詐欺被害防止啓発や、同親族宅への特殊詐欺被害防止機器の設置などを呼び掛けた。</li> <li>○ 消費生活センター、警察と連携して事業者向けの高齢者見守りハンドブックを作成・配布し、事業者に対し高齢者が悪質商法や特殊詐欺被害に遭わないための見守りに対する協力を依頼した。</li> <li>○ 被害防止に関する広報啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体等との協働</li> <li>・ 府政だよりの活用</li> </ul> </li> </ul> <p>34 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体に対して特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けた働きかけを実施した。</li> <li>○ 府ホームページにおいて特殊詐欺被害対策機器を紹介し、機器普及のための広報を実施した。</li> </ul> <p>35 生活保護をはじめとする不正受給事犯対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活保護制度の適正化に向けた働き掛け <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活保護法施行事務監査において、生活保護の実施機関に対し、被保護者に係る課税調査や訪問調査等が適正に行われているかの確認及び必要な指導を行った。</li> </ul> </li> </ul> <p>36 高齢者の見守り活動の充実など支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 警察本部等と連携した見守り強化のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全事業者向けの見守り者啓発のリーフレットを作成・配布し、府警本部及び治安対策課等と連携して、スーパーマーケットを中心に、幅広く地域における事業者の見守り者としての意識を高めるための啓発を行った。</li> </ul> </li> <li>○ 公民一体の高齢者の見守り活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」の締結及び同協定に基づく取組の推進を実施した。</li> <li>・ 高齢者の消費者被害の未然防止のため、コンビニエンスチェーン加盟店舗に見守り者のための啓発リーフレットを配布した。</li> <li>・ 高齢者の消費者被害の未然防止のため、リーフレット等により広報啓発を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 福祉部と連携した福祉従事者の見守り強化のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福祉部等の実施する会議等の場で、ケアマネージャーやCSW、民生委員等に対し、消費の見守りに関する冊子を配布し、説明を行った。</li> </ul> </li> <li>○ 警察本部等と連携した見守り強化のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全事業者向けの見守り者啓発のリーフレットを作成・配布し、府警本部及び治安対策課等と連携して、スーパーマーケットを中心に、幅広く地域における事業者の見守り者としての意識を高めるための啓発を行った。</li> </ul> </li> <li>○ 公民一体の高齢者の見守り活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間の事業者と「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」を締結し、認知症徘徊行動等による行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や見守り等に取り組んだ。</li> <li>・ 平成30年2月6日 日本郵便株式会社との協定締結</li> <li>・ 平成30年2月13日 大阪読売防犯協力会との協定締結</li> </ul> </li> </ul> <p>37 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府警本部と連携し、パナソニックスタジアム吹田において、広報啓発うちわ等を配布するキャンペーンを実施した。</li> <li>○ 府ホームページにおいて自動車関連犯罪の被害防止広報を実施した。</li> </ul>
-----	--

大阪府	<p>38 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導 市町村の協力を得て、市町村広報誌を活用した防犯登録の促進を実施した。</p> <p>39 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」において警察、事業者団体等と連携し、府内中学生、高校生を対象とした自転車盗難防止広報啓発活動を実施した。</li> </ul> <p>40 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成28年4月に制定した「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、「ルールの周知・安全教育」「自転車の整備点検」「自転車ヘルメットの着用」「自転車保険の加入義務化」等の広報啓発を関係機関・団体と連携して推進した。</li> <li>・ 条例周知の動画やポスター、イベントなどによる全府民に対する条例内容の周知啓発を行った。</li> <li>・ 自転車マナーアップ強化月間（11月）等を活用し、自転車安全利用講習、自転車マナーアップイベントを計画的に実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>41 薬物乱用防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「少年非行・被害防止、暴走族追放強調月間」における啓発キャンペーンでの啓発や、大阪府青少年指導員連絡協議会を通じた青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施した。</li> <li>○ 薬物乱用防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校等における薬物乱用防止の指導・教育を充実強化するとともに、様々な機会を利用して各種啓発キャンペーンを実施した。</li> <li>・ 府政だより等による広報により、薬物乱用防止の啓発を行った。</li> </ul> </li> <li>○ 学校における薬物乱用防止教育</li> <li>○ 環境整備5カ年計画における薬物対策事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいりん地域を中心とする対策として地域住民や外部からの訪問者に対する啓発を実施し、覚醒剤などの撲滅を訴え、薬物汚染のない街を目指した。</li> <li>・ 薬物乱用防止に関する啓発ポスターを、あいりん地域も含めた府内全域の府民の目に留まる場所（鉄道、スーパー等）に掲出した。</li> </ul> </li> </ul> <p>42 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放置自転車追放の気運を高めるための広報啓発活動を推進 駅前放置自転車クリーンキャンペーン等を効果的に活用した広報啓発を実践した。</li> <li>○ 自転車駐車場の調査及び情報提供 国と連携し、各市町村に調査を依頼した。（隔年での調査のため、次年度、取りまとめた調査結果について、各市町村と共有予定）</li> </ul> <p>43 違法駐車排除活動の活性化 広報啓発活動を推進し、府民意識の向上を図った。</p> <p>44 不法投棄監視の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 不法投棄の抑制効果の向上 不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理を実施した。</li> <li>○ 不法投棄の早期発見及び早期撤去 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去を実施した。</li> </ul> <p>45 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域住民との協働 地域と連携した安全なまちづくり</li> <li>○ 落書き消し活動の推進 大阪のイメージアップの向上</li> </ul>
-----	--

大阪府警察	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全センターの設置促進・活動支援       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの安全見まもり隊活動等地域防犯活動の活性化           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの安全見まもり隊等との合同による見まもり活動を実施した。</li> <li>・ 地域安全情報を提供するなどの活動支援を実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>2 企業における社会貢献活動への取組の促進       <p>事業者に対して、事業者の特性を生かした防犯 CSR 活動への参画に向けた働き掛けを実施した。</p> </li> <li>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大学生等による防犯ボランティア団体設立を促進し、防犯ボランティア活動の拡充を図った。</li> <li>○ 若手防犯ボランティアの主体性を醸成するための支援として、近畿及び大阪学生安全・安心ボランティア交流会を実施した。</li> <li>○ 自治体、事業者等へ働き掛けを行い、防犯啓発物品等の提供を受け、防犯ボランティア団体への活動支援を実施した。</li> <li>○ 防犯ボランティア相互間の情報共有や活動の拡充、活動意欲の向上を図るため、全国地域安全運動大阪府民大会、防犯協会ブロック連絡会議等を実施した。</li> </ul> </li> <li>4 青色防犯パトロール活動の促進       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 青色防犯パトロール活動の促進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホームページで青色防犯パトロール活動事例などを紹介した。</li> <li>・ 「青パト活動マニュアルDVD」を配布し、より効果的な青色防犯パトロール活動を推進するための働き掛けを行った。</li> </ul> </li> <li>○ 犯罪の発生分析資料等を提供し、下校時間帯及び夜間帯における活動の拡充に向けた働き掛けを行い、昼夜間帯の活動が昨年より増加した。</li> </ul> </li> <li>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 先進活動事例、イベント、犯罪情報、防犯知識等の提供           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府警察ツイッターを活用して、各署のキャンペーン状況や大学生防犯ボランティアの活動状況、特殊詐欺発生情報等の情報を発信した。</li> </ul> </li> <li>○ 各キャンペーンやイベント時に安まちメールの登録勧奨を実施した。</li> <li>○ 犯罪発生マップの有効活用による積極的な情報発信を実施した。</li> </ul> </li> <li>6 庁内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 情報提供ネットワークシステム（安まちメール、警察署ホームページ、犯罪発生マップ）を改修し、防犯活動への参加意識の向上を図った。</li> </ul> </li> <li>7 犯罪多発場所等における防犯対策の推進       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発生情勢を加味した、効果的な防犯教室、キャンペーンなどの実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯ボランティア、自治体、警察署等と連携した各種キャンペーンを実施し、防犯意識の高揚を図った。</li> <li>・ 事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>8 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 8.8 大阪を安全・安心に「ALL 大阪で犯罪のないまちを目指して」のイベント及び全国地域安全運動大阪府民大会を実施した。</li> </ul> </li> <li>9 地域安全マップの普及促進       <p>自治体及び教育委員会との連携を強化し、「地域安全マップ」の普及促進を積極的に実施した。</p> </li> <li>10 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークの構築       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種会議等での研修・講演や声掛け活動における同行指導等、既構</li> </ul> </li> </ol>
-------	--



大阪府警察	<p>築の少年非行防止ネットワークに対する支援を実施した。</p> <p>11 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夜間帯に歓楽街や商業施設等で少年警察ボランティア等と合同補導を実施した。</li> <li>・ 福祉犯被害の未然防止を目的に、歓楽街において、深夜特別補導を実施した。</li> <li>・ サイバー補導において、援助交際や下着販売をしようとしていた少年を補導し、福祉犯被害の未然防止を図った。</li> </ul> </li> <li>○ JK リフレ等、児童の性を売り物とする新たな形態の営業店舗等に対する実態調査を行うなど、有害環境浄化対策を推進した。</li> </ul> <p>12 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スクールサポーターによる学校への訪問活動等を活発化し、学校との連携強化を図った。</li> <li>・ 平成 29 年度は、新たに 9 市町の教育委員会との間で、「学校・警察相互連絡制度」の協定を締結し、相互連携の強化を図った。</li> </ul> </li> </ul> <p>13 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年警察ボランティア及び青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年サポートチームを結成し、少年警察ボランティア等と連携して、問題を抱える学校の立て直しを支援した。</li> <li>・ 少年指導委員と連携して風俗営業所への立入りを実施した。</li> <li>・ 夏休み期間や卒業式等に、少年警察ボランティア及び青少年指導員と合同補導を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>14 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯電話インターネット接続役務提供事業者等と連携した「スマホ・ケータイ安全教室」等を実施した。</li> <li>・ 進級・進学時期における、保護者説明会等を活用したフィルタリング利用促進に向けた広報・啓発活動を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 少年を取り巻く社会環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少年非行防止協力店制度への加入を促進するとともに、既加入店舗に対する研修会を実施した。</li> <li>・ 青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について、立入調査を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>15 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 少年の溜まり場、い集する時間帯等、分析した情報を少年警察ボランティア等と共有し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した。</li> </ul> <p>16 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 効果的な広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体、事業者、少年警察ボランティア等と協働して、非行防止大会、キャンペーン等の広報啓発活動を実施した。</li> <li>・ テレビ、FM ラジオ、大型電光掲示板等各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>17 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習支援やスポーツ教室等、少年個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した。</li> <li>○ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、積極的に働き掛け、立ち直り支援活動を実施した。</li> <li>○ 対象少年等に対して、臨床心理士等の資格を有する少年補導職員による心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した。</li> </ul>
-------	---

大阪府警察	<p>18 まちぐるみでの子ども見まもり活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域住民、企業に対する働き掛け <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種キャンペーン等を通じて、防犯ブザーの普及促進を図った。</li> <li>・ 各種会合等の機会を有効活用し、子どもの安全見まもり活動への参画に係る働き掛けを実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 犯罪の発生時間・場所等を踏まえ、大阪府警察スクールサポーター等を効率的に運用するとともに、防犯ボランティアと緊密に連携し、防犯ボランティア活動の活性化を図った。</li> </ul> <p>19 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 府内約99%の小学校で非行防止・犯罪被害防止教室を実施した。</p> <p>20 繁華街等における防犯設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 商店街等との連絡会議等を通じた働き掛けにより、防犯カメラが増設された。</li> <li>○ 歓楽街に設置された既設防犯カメラシステムを維持・管理した。</li> </ul> <p>21 自転車通行環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車通行空間の整備 「自転車専用通行帯」等の自転車通行環境の整備を推進した。</li> <li>○ 自転車の通行に係る危険箇所の点検を実施した。</li> </ul> <p>22 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラの設置促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治体等に対して防犯カメラ等防犯環境整備に向けた働き掛け及び管轄警察署との協定の締結等に係る支援を実施した。</li> <li>・ 既設防犯設備の整備、管理に関する働き掛けを行った。</li> </ul> </li> <li>○ 大阪府防犯設備士協会と連携して「防犯モデルマンション」、「防犯モデル駐車場」の普及促進を図った。</li> </ul> <p>23 交差点カメラの設置による、犯罪等の抑止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交差点カメラの設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交差点カメラの設置により、ドライバーの安全運転気運を醸成した。</li> <li>・ 平成29年度は4警察署（都島、東、阿倍野、住吉）に計10台設置した。</li> </ul> </li> </ul> <p>24 官公庁、交番等への防犯カメラ等の設置による地域の安全の確保 大阪府下372箇所の交番における防犯カメラを維持・管理した。</p> <p>25 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ポスター、リーフレット等を活用して、「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」を普及促進させるための広報啓発活動を実施した。</li> <li>○ 「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」を普及促進させるために、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携して、防犯キャンペーンやホームページ等による広報啓発活動を実施した。</li> </ul> <p>26 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ひったくりの発生実態に応じた防止カバー普及 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月11日の「ひったくり防止デー」等において、自治体、関係機関、事業者等と連携して取付キャンペーンを実施した。</li> <li>・ キャンペーン等において、学生防犯ボランティア、自治体職員等を参加させる取組を行った。</li> <li>・ 協力団体等に対し「若い世代の女性に好まれるデザイン」の新規カバー製作を働き掛け、同カバーが製作された。</li> <li>・ 各種会合における防犯教室、府警ホームページ等で広報啓発を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>27 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもや女性を守る機運の醸成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯ブザーの配布や各種防犯教室を実施するなどして、子どもを</li> </ul> </li> </ul>
-------	---

大阪府警察	<p>犯罪から守る機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府警ホームページ「犯罪発生マップ」に「女性被害情報」の項目を追加した。</li> </ul> <p>○ 大阪府教育庁と連携して各自治体等の学校安全に関する指導者に対し、講習会を実施した。</p> <p>○ 通勤通学時間帯において、鉄道警察隊、鉄道事業者等と連携して列車内ちかん追放キャンペーンを実施するなど、性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動を実施した。</p> <p>○ 声かけ等の性犯罪等前兆事案に対する初動捜査を徹底の上、早期に行為者を特定して指導警告を実施し、性犯罪等の未然防止を図った。</p> <p>○ 再犯防止措置対象者に対する所在確認や面談を行うなど、再犯の未然防止を図った。</p> <p>28 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネットバンキングに係る諸対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金融機関の顧客に対する被害防止対策を推進した。</li> <li>・ 大阪に本社を置く金融機関と共同対処の協定を締結した。</li> <li>・ 悪用される口座の供給源を遮断する取組を推進した。</li> </ul> </li> <li>○ サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有を実施した。</li> <li>○ 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学生等に対する防犯教室を実施した。</li> <li>・ サイバー防犯ボランティアの拡充（新規2団体）及び活動支援を実施した。</li> <li>・ デジタルサイネージを利用した広報啓発活動を推進した。</li> <li>・ 在日ベトナム人を対象とした日本語学習アプリ等において、口座売買の禁止に関する注意喚起文等を掲出した。</li> </ul> </li> </ul> <p>29 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 被害防止に関する広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特殊詐欺被害防止啓発DVDを作成し、各自治体、警察署、金融機関等に配付した。</li> <li>・ 各自治体等と協働し、広報啓発を実施した。</li> <li>・ 警察署及び自治体のホームページにおいて、特殊詐欺に関する注意喚起と主な手口、現状、防止方策等を紹介した。</li> <li>・ 特殊詐欺の具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成し、広報啓発を実施した。</li> <li>・ 駅構内やスーパー店内等において、広報啓発を実施した。</li> <li>・ 各種キャンペーンや防犯教室等を実施した。</li> </ul> </li> <li>○ 防犯機器の普及促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留守番電話や防犯機能付電話機等を活用した被害防止活動を推奨した。</li> </ul> </li> <li>○ 消費生活センターとの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 警察庁から還元された名簿登録者に対してハガキの郵送による注意喚起を実施した。</li> <li>・ 特殊詐欺被害防止コールセンターを開設し、電話による注意喚起を実施した。</li> </ul> </li> </ul> <p>30 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 金融機関職員等に対して「声かけ訓練」や具体例を交えた防犯指導等を実施し、未然防止対策を推進した。</li> <li>○ 大阪府信用金庫協会等各協会に対して高齢者に対するATM振込制限の働き掛けを実施した。</li> <li>○ 無人ATMに対する特別警戒を実施した。</li> </ul> <p>31 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自治体に対し、防犯機能付電話機等の予算化を働き掛け、高石市等13自治体で防犯機能付電話機等の貸出事業が実施された。</li> <li>○ 高齢者や高齢者の親族等に対し、自宅固定電話番号の変更並びに</li> </ul>
-------	--

留守番電話及び防犯機能付電話機等の活用を推奨した。

32 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進

- 関係団体・企業等への協力要請
  - ・ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会を開催し、各種防犯対策への協力を働き掛けた。
  - ・ 防犯性能の高い自動車の開発及び防犯器具普及について働き掛けを実施した。

○ 被害防止の広報啓発

- ・ 発生実態に応じてツイッター等による情報発信を実施した。
- ・ 各種団体に働き掛けて、ビニール懸垂幕等を製作・配布した。

33 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請

○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」総会の開催

- ・ 防犯環境の整備に向けた関係団体に対する働き掛けを実施した。
- ・ 駐車場管理団体等に対し、防犯カメラ等防犯設備の普及促進を図った。

- ・ 防犯モデル駐車場の普及促進を図った。

○ 事業者等に対し、防犯啓発物品の作成等、防犯活動への参画を働き掛けた。

34 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導

○ 自転車盗難防止に向けた意識啓発の高揚

- ・ 子どもの安全見まもり活動時等の様々な機会を捉え、自転車の鍵掛け等について広報啓発を実施するとともに、不正開錠に強いシリンダー錠等を推奨した。

- ・ 自転車販売店に対し、自転車購入者に対する「鍵かけの励行」や「施錠設備の取付け」等の広報資料の配付及び注意喚起の実施について働き掛けた。

- ・ 最も被害に遭っている中高生を対象に、防犯教室等を継続して実施した。

○ 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携

- ・ 防犯登録未登録者に対し、防犯登録の普及促進を図った。
- ・ 錠前メーカーに対し、防犯性能の高い錠前及び施錠設備のない折りたたみ自転車等に装備可能な錠前の開発を働き掛けた。

35 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進

○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の活用

- ・ 参画する自転車製造メーカー等に対し、防犯性能の高い自転車や関連商品の開発・普及を働き掛けた。

- ・ 部会の専門分野に応じた活動を通じ、自転車盗被害防止に向けた取組を強化した。

- ・ 同協議会の枠組みを活用し、被害状況を分析のうえ、実態に即した対策を検討・実施した。

36 地域における規範意識高揚キャンペーン（自転車の放置、無灯火、二人乗り等の追放）の推進

○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づいた活動の推進

- ・ 関係機関・団体等と連携した広報啓発活動を実施した。

- ・ 交通ルール、マナーの向上に向けた交通安全教育等を実施した。

- ・ 自転車安全利用五則及び自転車運転者講習制度に関する周知徹底の取組を実施した。

- ・ 信号守らせ隊に対する積極的な情報発信等を実施した。

- ・ 高齢者向け自転車用ヘルメット着用促進に関する諸対策を推進した。

37 違法駐車排除活動の活性化

- 駐車実態に応じた駐車監視員の弾力的かつ効果的な運用を実施した。

大阪府教育庁	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催した。</li> <li>○ 府内学校園の安全管理の充実を図るため、「防犯教室講習会」を開催した。</li> <li>○ 府内学校園の交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催した。</li> <li>○ 子ども自身の危険予測能力と危機回避能力の向上と、犯罪や事故に巻き込まれない子どもの育成をめざし、「地域安全マップづくり」を推進した。</li> </ul> </li> <li>2 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等での検討を実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>3 小・中学校における生徒指導体制の強化       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した。</li> <li>○ 小中学校生徒指導体制の推進           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立した。</li> <li>・ 生徒指導主事に非常勤講師を配置した。</li> <li>・ 生徒指導アドバイザー等を配置した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>4 学校の安全確保対策の推進       <ul style="list-style-type: none"> <li>地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した。</li> </ul> </li> <li>5 非行防止・犯罪被害防止教室の実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校での非行防止教室等を実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>6 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施           <ul style="list-style-type: none"> <li>小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校での非行防止教室等を実施した。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>7 薬物乱用防止啓発活動       <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校における薬物乱用防止教育           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催など、学校教育活動全体を通じて取り組んだ。</li> <li>・ 教職員等を対象とした、「薬物乱用防止教室推進講習会」を開催し、学校における薬物乱用防止教育の推進を図った。</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>
大阪市	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の設定、防犯の取組紹介など）</li> <li>2 子ども見守り防犯カメラ設置事業の実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが犯罪被害や声かけに遭いやすい公園・通学路に、平成28年度から3年で1,000台の防犯カメラを設置した。（平成29年度は通学路などに350台設置）</li> </ul> </li> <li>3 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組       <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「こども110番の家」事業を推進した。</li> <li>・ 防犯ブザーの貸出を実施した。</li> </ul> </li> <li>4 各区役所による防犯カメラ設置の促進       <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯カメラを公設置（13区）</li> <li>・ 防犯カメラ設置補助事業の実施（3区）</li> </ul> </li> <li>5 青色防犯パトロール事業       <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（9区）</li> <li>・ 区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業を実施（4区）</li> </ul> </li> <li>6 街頭啓発キャンペーンの実施       <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等の取付・配布を実施した。</li> </ul> </li> </ol>

大阪市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車盗難防止市内一斉キャンペーンを実施した。</li> <li>7 安全なまちづくり啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全ガイドブックを作成、配付した。</li> <li>・ 地下鉄／バス車内等に防犯啓発ポスターを掲示した。</li> <li>・ 自転車盗被害防止啓発ポスターを作成し、市営住宅・市営駐輪場・自転車販売店・イオン市内各店舗等に掲示した。</li> <li>・ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進した。</li> <li>・ ホームページにおける防犯情報の発信を実施した。</li> <li>・ 特に車上ねらい、部品ねらい、自転車盗について、各区で認知件数の努力目標値を設定のうえ、警察署と連携して区の実情に合わせた広報啓発活動、駐車場等関係団体等への働きかけを実施した。</li> </ul> </li> <li>8 自主防犯ボランティア活動の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青色防犯パトロール活動の支援を実施した。</li> <li>・ 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援を実施した。</li> <li>・ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品の支給を実施した。</li> <li>・ 地域の防犯活動の支援に向けた市営住宅空き住戸等の活用を行った。</li> <li>・ 防犯活動の拠点を確保したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供した。</li> <li>・ 大阪市内に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市民活動保険」による補償を実施した。</li> </ul> </li> </ul>
堺市	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 堺市安全なまちづくり会議（幹事会・本会議）の開催</li> <li>2 堺セーフシティ・プログラム推進事業 公共の場における女性と子どもに対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画を実施した。</li> <li>3 自転車盗防止対策 「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全利用の促進のため、ヘルメットの普及活動、自転車盗難被害防止活動の推進を実施した。</li> <li>4 特殊詐欺被害防止対策の推進【新規】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内警察署と協定を締結（H29年1月24日）</li> <li>・ 電話パトロールの開始（H29年2月1日）</li> <li>・ 自動録音機能付電話機器の貸与（南区）</li> </ul> </li> <li>5 「春の地域安全運動」及び「全国地域安全運動」における啓発活動の実施 周知用懸垂幕の掲出、防犯ポスター等作成・配布、街頭キャンペーンなどを実施した。</li> <li>6 地域安全センターの設置及び活用 93小学校区（全93小学校区）の地域会館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置した。</li> <li>7 出前講座（ひったくり、空き巣、特殊詐欺被害防止講習会）の開催</li> <li>8 「広報さかい」「デジタルサイネージ」等を活用した啓発活動の実施</li> <li>9 市ホームページでの地域安全情報（市内における犯罪発生状況と防止策等）の提供</li> <li>10 市公用車（青パト）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施</li> <li>11 防犯カメラの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子ども安全カメラの設置事業の推進（継続）</li> <li>・ 地域貢献カメラの設置補助事業の推進（継続）</li> <li>・ 街頭防犯カメラ設置事業への補助</li> <li>・ 公共施設（公園・市関連施設等）への防犯カメラの設置・維持・管理</li> <li>・ 移動式防犯カメラの導入（市内6区で犯罪多発地域対策として運用）</li> </ul> </li> </ol>

堺市	<p>12 防犯灯の設置補助および防犯灯電気料金の全額補助、開発協議時の防犯灯設置指導</p> <p>13 自主防犯ボランティア団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市内各防犯協議会に対する防犯事業補助</li> <li>・ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給（防犯腕章、チョッキ、LED信号灯など）</li> <li>・ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、補助金交付、軽自動車税の免除、修繕補助</li> <li>・ 青パト車両へのドライブレコーダー設置補助【新規】</li> </ul> <p>14 学校園の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市立保育所、こども園、幼稚園への非常通報システムを配備した。</li> <li>・ 市立保育所、こども園での機械警備を実施した。（センサー、カメラ、オートロックなど）</li> <li>・ さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具を配備した。</li> <li>・ 学校安全管理員を設置した。</li> <li>・ 小学校 93 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センター、地元 N P O 団体及び自治会への委託）</li> <li>・ 学校安全指導員の配置 大阪府警察 O B 2 人を雇用し、市内の学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施した。</li> <li>・ 不審者対応訓練及び防犯教室を実施した。</li> <li>・ 防犯ブザーを貸与した。（小学校、支援学校小学部新入生の希望者）</li> </ul> <p>15 「こども 110 番の家」の普及促進及び「こども 110 番の車」（公用車）の走行</p> <p>16 「堺市安全安心メール」の配信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 17 年 6 月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信した。</li> </ul> <p>17 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施した。</li> <li>・ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員 O B ・警察 O B を配置し、保護者からの相談に対応した。</li> <li>・ 一般社団法人大阪補導協会への事業補助を実施した。</li> </ul> <p>18 堺市暴力団排除条例の運用（H24 年 10 月施行）</p> <p>19 堺市犯罪被害者等支援条例の運用（H25 年 4 月施行）</p>
（一財） 大阪商業振興センター	府内の中小小売業や商店街等を通じた各種広報啓発活動を実施した。
大阪商工会議所	ミナミ活性化協議会の構成団体として、ミナミの環境浄化や放置自転車対策など、「安全・安心のまちづくり」に向けて活動を実施した。
（一社） 大阪駐車協会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンの参加</li> <li>2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配付、掲示</li> <li>3 地域安全運動キャンペーンへの参加</li> <li>4 推進月間の P R やひったくり等についての注意喚起</li> <li>5 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発</li> </ol>
大阪通関業会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員に通報した。</li> <li>2 密輸撲滅キャンペーンの実施 年 2 回（4 月、10 月）、府内の街頭において、盗難車の密輸防止等を府民に対して呼びかけを行った。</li> <li>3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配布</li> </ol>

	<p>4 自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布 当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施</p> <p>5 大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加</p>
<p>大阪府金融機関防犯対策協議会</p>	<p>1 防犯情報の提供活動 犯罪時発生状況の周知による自主防犯意識の高揚及び防犯設備の整備促進を主眼として、広報誌「金融機関の防犯」(3,000部)を作成、会員店舗、各警察署等に配布する等して、防犯情報を提供した。</p> <p>2 広報・啓発活動 ○ 特殊詐欺被害防止ポスター(20,000枚)、チラシ(280,000枚)を作成し、会員店舗、各警察署等に配布した。 ○ 「年金支給日」には、高齢者を中心とした金融機関利用者に対して声かけ等の啓発活動に努めた。 ○ 警察・関係機関等と協働して、特殊詐欺被害防止キャンペーンに参加した。 ○ 警察と連携し、「強盗訓練」、「声掛け訓練」等を各店舗で実施した</p> <p>3 地域安全活動に対する支援活動 総合的な地域安全活動の一環として推進される「春及び秋の地域安全運動」、「歳末警戒」等の実施に際し、各地域防犯協会の活動に積極的に参加支援した。</p> <p>4 自主安全活動 会員相互の連携を強化して、会員店舗及びその周辺での強盗、特殊詐欺等の未然防止を図るため、防犯教室や声掛け訓練等を積極的に実施するとともに、防犯設備の整備促進を図り、自主防犯活動や顧客に対する声掛けを積極的に展開した。【5月19日に大阪府安全なまちづくり推進会議に加盟】</p>
<p>(一社) 大阪府警備業協会</p>	<p>1 機関紙(会報・週報)に「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動を行った。(会報：年4回、週報：毎週)</p> <p>2 警察の「安まちメール」の「子ども被害情報」を選別編集し、会員企業に配信して情報を共有する等、子どもを守る活動を行った。</p> <p>3 「特殊詐欺(特に還付金等詐欺)の被害防止」を主眼とした、協会独自に被害防止のチラシやステッカーを作成し、府下の警察署と合同で被害防止キャンペーンを実施した。また貴重品運搬警備業務を実施している本会会員を招聘し、特殊詐欺防止に向けて対策を検討した。【新規】</p> <p>4 大阪府警察が6月に、府下の無人ATM機に警察官を配置し警戒を実施した際、協会の安全活動協力隊を派遣して同様の警戒を実施し、還付金等詐欺被害防止活動に協力した。【新規】</p> <p>5 「防犯・防災総合展 in KANSAI 2017」に出店し、当協会における防犯防災への活動状況の紹介と当協会作成の還付金等詐欺被害防止のチラシやステッカーを来場者に配布し、防犯防災意識の普及・啓発活動を行った。</p> <p>6 11月1日の「警備の日」に、梅田地下街及び難波高島屋前において、警察署と合同で還付金等詐欺被害防止のチラシやステッカーを配布し、防犯意識の普及・啓発活動を行った。</p> <p>7 「全国地域安全運動大阪府民大会」、「大阪府安全なまちづくりキャンペーン」、「盗難防止の日」等の行事やキャンペーン活動に参加し、防犯意識の普及・啓発活動を行った。</p> <p>8 大阪府警察による「大阪府万引き対策協議会」に参加し、府下で発生している万引きの被害防止に取り組んだ。</p> <p>9 東成防犯協会における犯罪の未然防止・少年の非行防止等の活動を支援した。</p>



<p>(公社) 大阪府建築士会</p>	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議への参画 「安全なまちづくり推進会議」(泉佐野市、田尻町、熊取町)へ委員を派遣した。</p> <p>2 大阪府防犯協会連合会「大阪府防犯モデルマンション登録制度」審査委員を派遣した。</p>
<p>大阪府小売市場総連 合会</p>	<p>1 啓発冊子(リーフレット・チラシ)等の配布</p> <p>2 事務所内での啓発ポスターの掲示</p> <p>3 防犯カメラの設置</p>
<p>大阪府コンビニエ ンスストア防犯対策協 議会</p>	<p>1 警察その他期間・団体との緊密な連携のもと、防犯意識の向上、防犯設備の整備改善を図る。</p> <p>2 警察と連携し、特殊詐欺被害防止対策、各種犯罪防止対策を図る。</p>
<p>(公社) 大阪府私学総連合会</p>	<p>1 大阪府私学会館での啓発冊子の配布、掲示</p> <p>2 防犯カメラによる情報提供</p>
<p>大阪府自転車商防犯 協力会</p>	<p>1 自転車盗及びひったくり防止の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪府警察、大阪府家教育委員会・中学高校との自転車盗難防止の取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学生による自転車盗難防止をテーマとする川柳コンテスト</li> <li>・ 高校生による自転車盗難防止をテーマとする研究発表</li> </ul> </li> <li>○ 大阪府警察、近畿大学との自転車ひったくり防止の取組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大学生による自転車かごカバーのデザインコンペ</li> <li>・ 採用されたデザインをもとに自転車かごカバーの作製と配付</li> </ul> </li> </ul> <p>2 当会の組合員による防犯活動の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自転車防犯登録の推進、啓発活動</li> <li>○ シリンダー錠の無料交換実姉</li> <li>○ ひったくり防止用自転車かごカバー、とびはね防止ネットの無料配布</li> <li>○ 自転車防犯登録貼付率、施錠率調査</li> <li>○ 自転車利用者に対する無料点検、防犯・交通安全指導</li> <li>○ 春と秋の全国交通安全運動でのポスター、チラシの配付</li> <li>○ 自転車マナーアップ供花月間における啓発ポスター、ポケットティッシュ等の配付</li> <li>○ 犯罪被害防止啓発チラシの配付</li> </ul>
<p>大阪府商工会議所連 合会</p>	<p>大阪府、京都府及び兵庫県の3府県における犯罪の抑止に関する協定(3府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結)に基づき、車上狙い被害防止、ひったくり被害防止等と呼びかけるキャンペーンを実施した。</p>
<p>大阪府商工会連合会</p>	<p>1 まもるんじゃー事業活動の実施(平成15年度～)</p> <p>府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、昨年に引き続き、地域ごとに、まもるんじゃー事業を実施した。</p> <p>具体的には、小学生の登下校の見守り活動、青色防犯パトロールカー巡回、子どもの駆け込み寺として本事業シンボル旗を店頭掲揚した。</p> <p>2 オレンジリボン啓発活動事業の実施(平成21年度～)</p> <p>府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントにおいて、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施した。</p> <p>また大阪府児童虐待防止オレンジリボンキャンペーンへの協力活動を実施した。</p>
<p>大阪府商店街連合会</p>	<p>大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知した。</p>

<p>NPO法人 大阪府錠前技術者防 犯協会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 本会設立 15 周年記念式典の開催（6 月 27 日） 式典、記念講演会、祝宴</li> <li>2 警察等と連携した防犯教室（侵入盗防止セミナー）の開催、警察、大阪府、大阪市、各自治体等の防犯キャンペーン等、各イベントの支援（安全な錠前、CP錠の展示）</li> <li>3 府民からの防犯相談及び防犯診断の無料実姉</li> <li>4 府警・大阪府の依頼の「放置自動車施解錠」業務の参画</li> <li>5 各自治体の「安全なまちづくり推進協議会」への参画</li> <li>6 府民に「安心できる会員錠前業者」の紹介</li> <li>7 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置と広報 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 曽根崎コミュニティプラザ</li> <li>○ 各警察署</li> <li>○ A T C 輸入住宅促進センター</li> </ul> </li> <li>8 （一者）大阪府建築士会事務所協会（当会賛助会員）及び各建築設計デザイン等の団体への「安全・安心の錠前商品」普及活動（防犯セミナー、チラシ配布等）</li> <li>9 ホームページでの広報啓発活動</li> </ol>
<p>大阪府中古自動車販 売協会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会報での啓発 JU 大阪ニュース（2 か月に 1 回、会員向け 650 部発行）への掲出</li> <li>2 ポスター掲示による啓発 事務所における防犯ポスター掲示</li> <li>3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンへの参加</li> </ol>
<p>大阪府中小企業団体 中央会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 機関紙「大阪の中小企業」での啓発 防犯意識の向上と自主防犯行動の促進、防犯ボランティア活動などについて記載</li> <li>2 メールマガジンによる情報発信</li> <li>3 事務所内での P R 来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置。</li> <li>4 「中小企業団体大阪大会」での啓発チラシの配布等</li> </ol>
<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協 会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 安全なまちづくり活動への参画と支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 府・各市町村安全なまちづくり推進会議への積極的な働きかけ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴え、専門的立場で積極的な助言等を行い、街頭防犯カメラの設置等具体的な形で各市町村が実施する安全・安心なまちづくりに貢献した。</li> </ul> </li> <li>○ 一般住宅への侵入犯罪抑止活動の強化 市民が安心して暮らせるために、その要請に基づいての居宅に対する防犯診断や指導を実施するとともに、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会との連携により推進している「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」の審査対象を同協議会会員が建築する戸建住宅のみならず広く一般に公開したことにより、更に積極的に推進するとともに、「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の積極的推進、並びに、（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援強化を行い、総合的な住宅侵入犯罪の抑止に貢献した。 また、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会と連携を図り、新たに「大阪府防犯優良戸建住宅外構認定制度」を立ち上げ、新築・既存を問わず住宅外構部の防犯性能を強化することにより、戸建住宅全体の防犯性能を向上させ、侵入犯罪の抑止に貢献した。 【新規】 なお、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」については、トリヴェ</li> </ul> </li> </ol>

<p>NPO法人 大阪府防犯設備士協会</p>	<p>ール和泉はつが野メグリエシティ（和泉市）における建売戸建住宅について、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会並びに（一財）住宅生産振興財団と連携し、随時推進中。【新規】</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働きかけを実施した。</li> <li>○ 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大阪府万引き総合対策協議会と連携し、防犯機器の設置を中心とした万引き防止対策の普及・促進を図った。【新規】</li> <li>また、全国万引犯罪防止機構のメンバーとも連携し万引き防止対策の推進を図った。</li> <li>・ （公社）大阪府防犯協会連合会の賛助会員として連携し、各種防犯活動に参画した。</li> <li>・ 大阪府自動車盗難等防止対策協議会と連携し、自動車盗難等防止対策の普及・促進を図った。</li> <li>・ 住宅侵入犯罪等抑止対策協議会へ参画した。</li> <li>・ 防犯設備士（業）協会全国大会、地域協会連絡会【新規】及び近畿地区防犯設備士（業）協会連絡会に参画した。</li> <li>・ 東警備業防犯協議会へ参画した。</li> </ul> </li> <li>○ 大阪府・大阪府警などが実施する大会・キャンペーン等へ積極的に参加した。</li> </ul> <p>3 優良防犯設備機器設置の促進及び広報啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理 <p>大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に積極的に取り組んだ。</p> </li> <li>○ 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯設備・機器のセミナー等を開催し、優良防犯機器認定制度（RBSS制度）など、最新の防犯設備・機器の普及促進及び知識の啓発に努めた。</li> <li>・ 通常総会時を利用し、防犯研修会及び防犯機器の展示会を実施した。（6月6日）</li> </ul> </li> <li>○ 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るとともに、各種イベントへ積極的に参画し、優良防犯設備・機器の展示、防犯相談コーナーの開設や防犯講話の実施を通じて、当協会の活動及び優良防犯設備・機器の広報啓発に努めた。</li> <li>・ 防犯防災総合展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防犯相談を実施した。</li> </ul> <p>防犯防災総合展 in KANSAI 2017（6月8日～9日）、その他</p> </li> <li>○ 警察署等が開催する各種行事、防犯教室の会場、各種イベント会場等に防犯設備アドバイザーが参加する際、啓発資料の配布、パネルの展示を行った。</li> </ul> <p>4 警察署等が行う地域安全運動への参画</p> <p>警察署等からの要請に基づき、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話、防犯機器の展示を行うとともに、府民の要請に応じ防犯診断等を行った。</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯設備士養成講習等の支援 <p>（公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の養成及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行う総合防犯設備士等指導者の養成に努めた。</p> </li> <li>○ 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上</li> </ul>
-----------------------------	--

	<p>防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 其他要請により随時実施</li> </ul> <p>6 マスコミ取材への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 随時実施した。</li> </ul>
(一社) 関西経済同友会	<p>ミナミの環境浄化のフォローアップを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ミナミ活性化協議会への参加</li> </ul>
(公社) 関西経済連合会	<p>ミナミ活性化協議会等の「安全・安心なまちづくり」活動に賛同し、PRを中心とした協力を実施した。</p>
関西鉄道協会	<p>「こども 110 番の駅」運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「こども 110 番の駅」等で、ポスターを掲出</li> <li>○ 「スルッとKANSAIバス祭り」で「こども 110 番の駅」をPR (予定していたが、台風のため中止)</li> <li>○ 「鉄道の日記念イベント」において、「こども 110 番の駅」をPR</li> <li>○ 「万博鉄道まつり」において、「こども 110 番の駅」をPR</li> </ul>
近畿百貨店協会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会員百貨店各店における防犯に関する店内放送の実施及び啓発ポスターの掲示</li> <li>2 店内及び周辺のパトロール強化</li> <li>3 部会(会員百貨店で構成)の定期的な開催(防犯情報共有・意見交換)</li> <li>4 「大阪府万引総合対策協議会」情報の会員各社への共有により防犯強化</li> </ol>
西日本電信電話(株) 大阪支店	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公衆電話ボックスの環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ピンクビラ対策、落書き等に対する清掃活動の実施</li> <li>○ 子ども 110 番・児童虐待防止に向けた公衆電話へのマグネット貼り付け広報への協力(場所提供)</li> </ul> </li> <li>2 公衆電話ボックス内への防犯カメラの設置 公衆電話ボックス内における犯罪被害の防止</li> </ol>
日本チェーンストア 協会関西支部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯カメラの設置促進 店舗内での万引き、店舗外周・駐車場等での犯罪被害の防止</li> <li>2 防犯啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 店舗内に防犯啓発ポスターを掲示、来客に対する犯罪被害防止を呼びかけるスポット放送の実施推進</li> <li>○ 各店舗で、それぞれの地域の警察等の防犯キャンペーンへの協力推進(※場所提供、キャンペーンへの参加等)</li> </ul> </li> </ol>
(一社) 不動産協会関西支部	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 会報等で、安全なまちづくり推進月間のPR、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を実施</li> <li>2 大阪安全なまちづくりキャンペーンへの参加</li> </ol>
(一社)マンション管 理業協会関西支部	<p>警察、行政と連携し、マンション住民の防犯、防災の安全等を確保するため、広報啓発活動を実施した。</p>
国立大学法人 大阪教育大学	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 防犯指導(防犯教室等・不審者侵入訓練等)の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施</li> <li>○ 女性職員を対象とした女性被害防止に関する防犯教室の実施(5月)</li> <li>○ 教職員・児童を対象とした不審者侵入対応訓練の実施(年6回)</li> <li>○ 教職員対象のさすまた講習会、安全管理委員会の開催(6月)</li> <li>○ 通学路安全マップの作成(子どもや女性からの通学路における危険個所の情報収集)</li> <li>○ 通学指導(集団下校及び不審者遭遇時の子ども 110 番の家の確認等)(年7回)</li> </ul> </li> <li>2 学校における防犯活動の実施</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生徒会役員による登下校時のあいさつ運動(来校者へのあいさつによる防犯)</li> <li>○ 保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動(登下校安全指導)の実施</li> <li>○ 学校安全管理委員会の実施(学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等で情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施)(6月、H30年3月)</li> <li>○ 生徒、PTA、教職員等で学びのもり(学校中庭)の草刈を行い生徒の安全を確保(年4回)</li> </ul> <p>3 防犯機器の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備(増設含む)</li> <li>○ 学生への防犯ブザー(新1年生)携帯ICタグ(登下校確認メールシステム)の配布</li> </ul> <p>4 学校外との関係・防犯ボランティア活動への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夢まちロードOSAKA寺田町の活動参加(道路・公園の清掃等美化活動を通じた安全の確保)</li> <li>○ 教職員、PTA 合同によるこども110番(店舗)や、警察・消防・市役所へのお礼と協力依頼のための挨拶実施(5月)</li> <li>○ 町内会との連携(町内会の見まもり活動との密な連携による犯罪の未然防止)</li> </ul> <p>5 少年非行防止・立ち直り支援に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 相談しやすい環境の整備(学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知)</li> <li>○ 携帯電話・スマートフォンの安全教室、マナー講座の実施(警察・NTTドコモ等に講師依頼)</li> <li>○ 薬物乱用防止教室の実施(警察・保健所・薬剤師会に講師依頼)(H30年2月)</li> <li>○ 保護者対象の携帯電話使用マナー講座(6月)</li> </ul>
(社福) 大阪障害者自立支援協会	<p>1 共に生きる障がい者展(11月)での啓発(パンフレット等の配布)</p> <p>2 法人広報誌「福祉広報」による啓発(防犯記事等の掲載)</p>
大阪府公立中学校長会	<p>1 安全キャンペーンに地域単位での参加</p> <p>2 全国地域安全運動大阪府民大会への出席</p> <p>3 中学校区単位の地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動や巡視、地域美化活動などの実施</p> <p>4 各校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ こども110番の家運動の拡大推進</li> <li>○ PTAや青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などの実施</li> <li>○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導</li> <li>○ 安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供</li> <li>○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供</li> </ul>
大阪府国公立幼稚園・こども園長会	<p>1 理事会での安全対策に関する情報交換 幼児への安全指導に関する情報提供及び指導内容などの交換をし、理事の安全への意識を高めた。</p> <p>2 保護者への啓発 警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより、安全への意識啓発を行うことができた。 特に保護者から、園児の祖父母等に対する特殊詐欺被害防止啓発を実施し、成果を得た。</p> <p>3 各地区における独自の取組 地区ごとに、地域や小学校(PTA)と連携し、地域巡視等の防犯活動を実施した。</p>

<p>(社福) 大阪府社会福祉協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 民間保育園保護者向けメール配信による情報提供</li> <li>2 大阪府民生委員児童委員協議会連合会会長会定例会（10月3日、3月6日）と大阪府市町村社会福祉協議会連合会 合同会議（2月8日）及び事務局長会議（11月2日）での周知と啓発冊子等の配布</li> <li>3 府内市町村社会福祉協議会への「安まち通信」のメールの適宜配信【新規】</li> <li>4 医療関係者に向けた防犯・防災セミナーで不当行為に対する暴力団対応の研修会実施【新規】</li> </ol>
<p>大阪府小学校長会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信 公官庁からの依頼による啓発物の配付を行った。</li> <li>2 校長会での安全確保に関する情報交換 定例の校長会において、各地区、校で起こった事案の情報交換を行った。</li> <li>3 実践事例に基づく研修の実施 府内各校の実践の参考となるよう、「共同研究発表会」において、実践事例の発表を行った。</li> <li>4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進 各校において、地域・保護者と連携し、登下校の見守り活動が継続して実施できるよう取組んだ。</li> <li>5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施 各校の実情に応じ、関係機関と連携しあい取組んだ。</li> </ol>
<p>大阪府地域婦人団体協議会</p>	<p>各地域ごとの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの安全見まもり活動への参加</li> <li>○ 祭礼等行事の際の夜間パトロールへの参加</li> <li>○ 防犯教室・広報啓発の実施（特殊詐欺防止等）</li> <li>○ 自治会・行政への働きかけ（防犯カメラ設置）</li> </ul>
<p>大阪府PTA協議会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 PTA・学校だよりを通じた情報発信</li> <li>2 行政機関への協力依頼</li> <li>3 学校と地域との協働による子どもたちの見守り活動</li> </ol>
<p>(公社) 大阪府防犯協会連合会</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地域安全運動・歳末警戒の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 春と秋の地域安全運動の推進</li> <li>○ 全国地域安全運動大阪府民大会（警察との共催）</li> <li>○ 「8・8安全安心なまち大阪を目指して」の開催</li> </ul> </li> <li>2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」「大阪市安全なまちづくり推進協議会」、防犯設備士協会、質屋防犯対策協議会等と協働した活動の推進</li> <li>○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行）</li> <li>○ 「安全なまちづくり（地域安全活動）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布</li> <li>○ ホームページの運営（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など）</li> <li>○ 暴力団排除活動の推進（暴力団追放府民大会の後援・理事会参加）</li> <li>○ 覚醒剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報</li> <li>○ 特殊詐欺及び悪質商法の被害防止広報（高齢者対策の推進）</li> <li>○ 自転車防犯登録制度の勧奨と鍵掛けツーロック運動等の推進</li> <li>○ 防犯関連図書、資料の斡旋</li> </ul> </li> <li>3 防犯団体への支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ブロック連絡会の実施（各地区防犯協（議）会及び警察との連携強化）</li> <li>○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動</li> <li>○ 防犯団体等へのDVD等貸し出し</li> </ul> </li> <li>4 防犯ボランティア活動の活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯功労者に対する各種表彰</li> <li>○ 地域交流会の開催による相互啓発と自治体・警察との接点づくりの</li> </ul> </li> </ol>

	<p>提供による活動の継続及び発展の意識づけ、活動支援環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 全防連主催の「次世代防犯ボランティア育成プログラム」への参加を通じた次世代の防犯ボランティアリーダーの育成</li> </ul> <p>5 防犯キャンペーンへの支援</p> <p>ひったくり防止カバー、防犯ブザー等の配布、ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋など</p> <p>6 防犯設備及び資機材の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防犯建物部品（OP マーク）等の優良防犯器具の普及促進</li> <li>○ 防犯モデルマンション、防犯モデル駐車場、防犯器具等登録制度の普及促進</li> </ul> <p>7 有害環境浄化に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 風俗営業所管理者対象の定期及び処分時講習の実施（受託事業）</li> <li>○ 風俗営業許可及び構造、設備変更申請に伴う営業所等の調査（受託事業）</li> </ul>
<p>大阪府立高等学校長協会</p>	<p>〈活動テーマ〉</p> <p>主題：「社会の変化に対応した生徒指導の在り方」</p> <p>副題：「生徒指導上の新たな課題への対応」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 情報化社会における生徒指導の課題について</li> <li>② 子どもを取り巻く関係諸機関との連携、学校・家庭・地域等の協働関係の構築について</li> <li>③ 社会情勢と生活環境の急激変化が子どもたちに及ぼす影響について</li> <li>④ 若手教員の生徒指導力向上につながる方策について</li> </ul> <p>1 講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「いじめをはじめとする生徒間の様々な問題が生じた時の対応について」</li> <li>○ 「生徒をインターネットトラブルから守るために」</li> <li>○ 「不登校や発達障がいのある生徒との関わり方」</li> </ul> <p>2 施設訪問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪市立阿武山学園</li> <li>○ 大阪法務少年支援センター（大阪少年鑑別所）</li> <li>○ 大阪家庭裁判所</li> </ul> <p>3 情報交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「府立学校の生徒指導の現状と課題について」</li> </ul>
<p>（一財） 大阪府老人クラブ連合会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者の消費者被害防止に向けた「見守りサポーター」活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市区町村老連においてサポーター養成講座を開催した。</li> <li>○ 単位クラブで、見守り、声かけなど高齢者が主体となった取組を展開した。</li> <li>○ 全老連、都道府県老連、市区町村老連の各団体で、関係団体と連携して、高齢者の消費者被害防止活動を推進した。</li> <li>○ 会員をはじめ、関係機関・団体への情報提供を通じて活動のPRを行うとともに、高齢者が主体となり被害防止に取り組む姿勢をアピールした。</li> <li>○ 女性リーダー研修会において、消費者被害防止活動の活動報告を実施した。</li> </ul> </li> <li>2 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報誌「ねんりんOSAKA」による取組状況の広報</li> <li>○ SCクラブ大阪ホームページでの広報啓発（特殊詐欺）</li> </ul> </li> </ul>
<p>（社福） 大阪ボランティア協会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 特殊詐欺の被害防止 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民活動スクエア「CANVAS谷町」内にポスターを掲示した。</li> </ul> </li> <li>2 少年非行防止に向けた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 講演会の開催を通じた啓発活動を実施した。 （当協会 2016 年度定期総会記念講演会として） 日時：2017 年 5 月 21 日（日）10 時 30 分～12 時</li> </ul> </li> </ul>

	<p>会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」大会議室          テーマ：ソーシャルアクションにつなげる          ～ブラック企業と若者支援から考える～          講師：今野 晴貴さん（NPO法人POSSE代表）          実績：54人</p> <p>○ ミニ学習会を通じた啓発活動を実施した。          （当協会“裁判員ACT”裁判への市民参加を進める会事業として）          日時：2017年4月29日（土祝）15時～17時          会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」小会議室          テーマ：連続セミナー2016「裁判員裁判から見えてくる          社会的孤立とその課題」の内容をレビュー          進行：当協会“裁判員ACT”裁判への市民参加を進める会          定員：18人</p> <p>○ 連続セミナーを通じた啓発活動を実施した。          （当協会“裁判員ACT”裁判への市民参加を進める会事業として）          日時：2017年10月29日（日）14時～16時30分          会場：市民活動スクエア「CANVAS谷町」大会議室          テーマ：「裁判員裁判から見えてくる社会的孤立とその課題」          第2回「少年事件の裁判員裁判～裁判員は非行の背景にどこまで踏          み込めるのか～」          講師：岩本朗さん（大阪弁護士会）          実績：32人</p>
<p>青少年育成大阪府民          会議</p>	<p>1 こども110番運動の推進</p> <p>○ 地域の協力家庭（店・事業所等を含む）に、「こども110番の家」の旗などの提供を継続実施した。          協力家庭：146,430軒（平成29年12月31日現在）          協力事業者：25,709軒（平成29年12月31日現在）</p> <p>○ 「動くこども110番」運動の推進          公用車及び一般事業車両用ステッカーの提供を継続実施した。          車両協力団体：2,112事業所、111,504台（平成29年12月31日現在）</p> <p>○ こども110番月間（8月）の実施          企業や市町村等地域の自主的な取組にあわせて、子どもの安全にかかる啓発活動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガンバ大阪（Jリーグ）、セレッソ大阪（Jリーグ）公式戦において、電光掲示板と場内アナウンス、ポスター掲示による「こども110番月間」の周知を実施した。（8月中）</li> <li>・ （株）関西ぱどから発行される広報誌等に啓発記事を掲載し、「こども110番運動」の周知を実施した。（8月中）</li> <li>・ 5つの約束クイズラリーを実施した。（田尻町：8月19日）</li> <li>・ NHK大阪放送局でラジオ放送及びポスター掲示にて啓発を実施した。（8月中）</li> <li>・ 浜寺公園（プール）、二色の浜公園（海水浴場）、せんなん里海公園（淡輪海水浴場）でのぼり及びポスター掲示にて啓発を実施した。</li> <li>・ （一財）大阪府青少年活動財団が8月に実施した夏休みプラン（サマーキャンプ等）で啓発グッズ・チラシを配布した。</li> </ul> <p>2 少年非行防止等啓発強化期間の取組</p> <p>○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間の実施（7月）啓発キャンペーンを実施した。          実施日時：平成29年7月1日（土）          実施場所：イオンモール堺鉄砲町 3階イオンホール</p> <p>○ 少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発</p>



	<p>関係団体と連携し、飲酒、喫煙等の防止に向けた啓発活動を実施した。</p>
<p>NPO法人 日本ガーディアン・エンジェルス近畿ブロック</p>	<p>地域での祭礼行事等への参加、講演活動、防犯教室の開催等</p>
<p>日本労働組合総連合会大阪府連合会</p>	<p>会員向け冊子での防犯情報提供 ○ 連合大阪機関誌（ワイド・マンスリー）による啓発活動 「ワイド」や「マンスリー」に取組重点について掲載し、構成組織に対して啓発を実施した。</p>